筑豊小児科医会会報

Vol.231　2026.4

Contents

- ✧ トピックス
- ✧ AI-CAP 通信
- ✧ 退職のお知らせ
- ✧ Pediatrics note（小児科 診療部長 大矢崇志）
- ✧ 飯塚病院 月間診療のまとめ《2026 年 1 月》
- ✧ 小児科関連勉強会のご案内
- ✧ 外来診療担当表

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）
（代表）TEL：0948-22-3800

トピックス

小児科 部長　岡松（おかまつ） 由記（ゆき）

春の訪れを感じる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

４月から、久留米大学小児科プログラムの安藤先生（2 年目）、聖マリア病院から藤堂先生（３年目）と浦元先生（３年目）、そして循環器グループ経験のある清松先生が新たに加わります。これからも地域の小児医療に力を尽くします。

最近は感染症流行期の急性疾患だけではなく、医療的ケア児や発達障害に関する相談が増えています。在宅医療的ケア児については、筑豊地域では頴田病院が訪問診療で協力していますが、当院の対応範囲にも限界があります。予防接種などをきっかけに、クリニックでも関わりを持っていただければ幸いです。

当院では、発達障害の初診外来の受付を始めて待機期間の短縮に努めていますが、再び待機期間が延びつつあります。診断書作成や学校との連携のノウハウに興味がある方はどうかお声かけください。

小児外科 部長　近藤（こんどう） 琢也（たくや）

春光の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。令和７年小児外科の手術症例は96例（令和５年88例、令和６年107例）と、前年と比較して数字上は減少しておりますが、年明け以降の症例数経過（３か月で39例）を見ますと今後増加が期待される推移となっています。これもひとえに、皆様からご紹介いただいた結果であり、この場を借りまして御礼申し上げます。

疾患内容も様々で、私自身も大変勉強になる一年でした。筑豊地区の小児患者さんが外科系疾患で困ることがないように、今後とも精進してまいりますのでご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

最新の情報は飯塚病院ホームページよりご覧ください。
また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表　　小児科のご紹介　　小児外科のご紹介

４月になりました。新しい制服を着た子どもたちが、少し緊張した顔で街を歩いています。入学式、始業式、新しいクラス、新しい先生。春は「始まり」の季節です。ただ、小児センターが関わる子どもたちの中には、その「始まり」を迎えられないまま、この春を過ごす子がいます。

きちんと治療を続けなければ将来的に重い合併症を起こし、生活に多大な支障をきたす慢性疾患を抱えたその子は、治療について家族の十分な協力を得られず、本人が治療の選択をすることもできずにいました。外来の医師や看護師はしきりに生活指導や治療の説明をしてきましたが、生活は改善されず、治療も満足にできない状態が続きました。

協力してくれる訪問看護師に対しても家族は壁を作り、十分な看護ができません。次第に登校する頻度が減り、不登校になってしまいました。AI-CAP が関わり、自治体の担当者や児童相談所とも連携しましたが、根本的な解決策を見つけることはできず、家庭での管理が改善されないまま卒業を迎え、社会とのつながりが途切れてしまいそうです。

家族に悪意があるわけではありません。関わるすべての人たちが努力を怠っていたわけでもありません。それぞれが持ち場でできることをしてきたにもかかわらず、それぞれの"限界"や"弱さ"のすき間に、子どもがするりと落ちてしまったのです。

こうした構造は、この地域では決して珍しくありません。誰かひとりを責めても、何も変わりません。気づいた人間が、知恵を出し合って、できることをしていくしかありません。皆さんの職場で気になる子どもに出会ったときは、どうかそのままにしないでください。その違和感は、子どもからのサインかもしれません。些細なことでも構いませんので、AI-CAP にご連絡ください。

今年度もよろしくお願いします。

文責：AI-CAP　大矢　崇志

退職のお知らせ

● ３月末退職 社会保険田川病院　小児科　医長　酒井（さかい） さやか先生

●飯塚病院退職医師よりご挨拶

小児科　特任診療部長　坂口（さかぐち） 万里江（まりえ）

この度、３月末日をもちまして飯塚病院を退職し、４月より岡垣町の小児科クリニックに副院長として週４日常勤勤務、飯塚病院には週２日非常勤の応援医師として勤務することとなりました。退職に際しての院長面談では、勤続 30 年の感謝状をいただきました。

還暦を過ぎて改めて振り返りますと、人生の半分を飯塚病院で勤務させていただいたことになり、大変感慨深いものがありました。森田潤先生、近藤里香子先生、安藤昭和先生、岩元二郎先生、そして岡松由記先生まで、歴代の部長先生方をはじめ、多くの先生方やスタッフの皆様に支えていただき、ここまで勤め続けることができましたこと、心より感謝申し上げます。これからは、地域は異なりますが、小児科医として末永く地域の小児医療に少しでも貢献できればと考えております。

また、筑豊小児科医会の先生方にも大変お世話になり、本当にありがとうございました。筑豊を完全に離れるわけではございませんので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

小児外科　部長　近藤（こんどう） 琢也（たくや）

平素より大変お世話になります。2025 年４月に当院に赴任したばかりではございますが、2026 年３月をもちまして異動することとなりました。大学病院での勤務が長かったため、飯塚病院での経験は大変新鮮で、楽しく診療を行うことができあっという間に過ぎていきました。小児外科は常勤一人体制ですので様々なご迷惑をおかけすることもございましたが、小児科の先生方や地域の先生方に支えられ、無事に職務を全うすることができました。誠にありがとうございました。

また、４月からは新たな先生が赴任されます。小児外科の常勤一人体制に変更はございません。ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、今後とも先生方のご協力を賜れれば幸いでございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

小児科　専攻医　吉田（よしだ） 浩一（こういち）

私は７年間、循環器内科医として勤務しておりましたが、日々の診療の中で子どもを見たいという思いを抱き始め、岡松先生という素晴らしい先生と出会えたことで、小児科医としての人生を歩み始めました。

成人診療とはあまりにも違うことが多く、立ち止まることも少なくありませんでした。しかし、日々歩みを進める中で知識と技術が身につき、入院していた子どもたちが元気になり、笑顔で退院していく姿に何度も励まされました。

飯塚病院での研修では、さまざまな疾患を経験させていただいただけでなく、他職種の方々やご家族からも、多くのことを学ばせていただいた２年間でした。

次は久留米大学病院での研修となります。知識と技術をさらに磨き、また１年後に飯塚病院へ戻ってきたいと思っています。本当にお世話になりました。

小児科　専攻医　末継（すえつぐ） 智士（さとし）

昨年の４月から１年間勤務いたしました。地域の特色も感じつつ、日々の診療は充実していたと感じます。前半は病棟医として初めてチームリーダーをして、たくさん勉強しましたし、後半は１年ぶりの NICU 勤務でドキドキでしたが全身管理を楽しくできました。外来では今まで経験してこなかった発達診療や予防接種などたくさん経験を積むことができました。皆様の支えのおかげで充実した１年でした。ありがとうございました。

小児科　専攻医　莫根（あぐね） 良太（りょうた）

このたび、３月をもって飯塚病院を退職することになりました。

１年間という短い間ではありましたが、スタッフや地域の病院の方々に支えていただき、日々の診療に臨むことができました。心より感謝申し上げます。

飯塚病院での出会いと経験を糧にし、次の勤務地である聖マリア病院で子どもたちのために精進いたします。今後も筑豊地域で診療させていただく機会があるかと存じます。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

小児科　専攻医　安元（やすもと）　和博（かずひろ）

飯塚病院小児科で１年間お世話になりました。４月から 10 月が NICU、10 月途中から小児科病棟で勤務しました。NICU では、出産の立会いや入院した赤ちゃんの検査、治療を神田先生、大武先生にご教授していただきながら診療にあたりました。小児科病棟では、病棟主治医として治療方針を考えたり、退院後のフォローを経験しながら診断から治療後までの経過を嘉村先生や岡松先生の手厚いご指導の下、勉強させていただきました。

今まで経験できていなかったことに対する不安や専攻医１年目で苦手としていたことが、理解できるようになったり、考えて行動できるようになったりした１年間だったのでご指導していただいた先生方や病棟で協力していただいた看護師、検査/放射線技師、薬剤師、リハビリさんには感謝しております。まだまだ未熟な部分も多く、より人として医療者として成長していけるように今後も診療に勤めてまいります。本当に１年間ありがとうございました。

Pediatrics note（小児科 診療部長 大矢崇志）

新年度明けましておめでとうございます。

4 月は学年の始まり。新しく入学する子はもちろん、クラス替えや担任の先生の交代など、緊張した日々が続きます。外来で子どもたちやお母さん方の悩みを聴いていると、担任の先生との相性が、ことのほか大きなウェイトを占めていることに気付かされます。これは先生が良いとか悪いとかの話ではありません。目標もゴールも異なる様々な子どもたちが大勢集まる学校で、同じ方向を向いて指導を行うこと自体、無理があるのかもしれません。だって、子どもたちはみんな違うのですから。とはいえ、そんなことは頭でわかっていても、今の学校ではなかなかそうはいきません。では、子どもたちには何を教えればいいのでしょう。自分の足で進むために、本当に必要なものとは何でしょう。

そんなことをぐるぐる考えていたら、ちょうどいい映画を観てしまいました。『型破りな教室』。2023年製作のメキシコ映画です。

アメリカとの国境近く、ギャングがはびこり犯罪が絶えない貧しい街がありました。何かしたくても制限され、争いや騙し合いの中で安らぎを得ることができない。そんな不安定な環境に置かれた子どもたちは、やる気をなくし、キレやすく、いつもせかせかと動き回っていました。子どもたちは環境の写し鏡だったのです。そんな街の小学校では問題が起きないように規則で縛り、子どもたちは自発性を失い、学ぶことをやめてしまいました。成績は全国最下位。そんな小学校に赴任してきたフアレス先生が起こした、実話をもとにした奇跡の物語です。新学期の始まり、彼は子どもたちにこう語りかけます。

『必要なものは君たち一人一人がもう持ってる。それは"可能性"だ』

押しつけではない型破りな授業を通して、彼は子どもたちに自分で問いを作り、考えることを教えます。間違えても讃え、間違いに屈しない強い意志を育む。そんな彼のもとに集まる子どもたちの顔つきは徐々に生き生きとした表情を取り戻し、活気にあふれていきます。そして、ある生徒が言ったこの言葉。「先生は自分に可能性があることを信じさせてくれた・・」。号泣です。機会があれば、ぜひご覧ください。

＊お知らせ＊

Pediatrics Note は note にも載せています

飯塚病院 月間診療のまとめ 《2026 年 1 月》

●入院患者数　**123人**　●外来患者数　**933人**　●救命救急センター受診者数　**32人**

●新生児センター入院患者数　**15人**　●分娩件数　**21件**　●手術件数　**11件**

●主要疾患数（退院患者数：**100 人**）

痙攣及びてんかん	16	肺炎・気管支炎	6	急性上気道感染症	5
急性胃腸炎	4	低出生体重児	3	新生児呼吸障害・心血管障害	2
腸重積・腸閉塞	1	その他	63		

●紹介件数（五十音順）

小児科：83 件	
頴田病院	6
飯塚市役所 こども家庭課 母子保健係	5
宮嶋医院	
あらきこどもファミリークリニック	4
いいづかこども診療所	
ひこばえ子どもクリニック	
（医）弥永内科小児科医院	
二宮医院	3
松尾ファミリークリニック	

小児外科：15 件	
ひこばえ子どもクリニック	3
田川市立病院	2
あらきこどもファミリークリニック	1
有松産科婦人科ユースクリニック	
飯塚市立病院	
栗原小児科内科クリニック	
こどもクリニックもりた	
田川市役所子育て支援課こども家庭センター	
田中医院（弓削田）　他 3 件	

小児科関連勉強会のご案内

小児科関連勉強会のご案内

■第 53 回 筑豊周産期懇話会（第 374 回 筑豊小児科医会勉強会）

●日　程：2026 年 6 月 17 日（水）

●世話人会：時間　18:30～

会場　飯塚病院　エネルギー棟 6 階　小会議室

●講演会：時間　19:00～

会場　飯塚病院　エネルギー棟 6 階　大会議室

4 月・5 月の筑豊小児科医会勉強会は休会とさせていただきます。

外来診療担当表　　2026 年 4 月 1 日現在

一般外来： 予約・紹介状必要		月	火	水	木	金
小児科	初診	神田 洋 嘉村拓朗 浦元華子	坂口万里江 廣瀬彰子 大矢崇志／ 嘉村拓朗（交代制）	坂口万里江 廣瀬彰子	大武瑞樹 茂藤優司 清松光貴／ 安藤和雄(交代制)	岡松由記※ 大矢崇志 田中ゆかり 茂藤優司／ 藤堂瑞葵（交代制）
	再診	岡松由記※ 神田 洋 嘉村拓朗 浦元華子	坂口万里江 廣瀬彰子 大矢崇志／ 嘉村拓朗（交代制）	岡松由記※ 坂口万里江 廣瀬彰子 田中ゆかり	岡松由記※ 大武瑞樹 茂藤優司 清松光貴／ 安藤和雄(交代制)	岡松由記※ 大矢崇志 田中ゆかり 茂藤優司／ 藤堂瑞葵（交代制）
小児外科	初診	玉城昭彦※	－	玉城昭彦※	－	玉城昭彦※
	再診	玉城昭彦※	－	玉城昭彦※	－	玉城昭彦※
専門外来：予約・紹介状必要						
新生児外来		－	神田 洋	－	－	－
神経発達外来		近藤里香子 大矢崇志	－	－	近藤里香子 大矢崇志	－
循環器外来		－	寺町陽三	平田悠一郎 （第 2,4）	－	－
内分泌外来		－	－	西岡淳子 （第２）	－	八ツ賀秀一 (第１または第２) 西岡淳子 （第４）
腎臓外来		－	荒木潤一郎 （不定期）	－	－	－
血液内科外来		－	－	－	－	安藤昭和 (不定期：第４)
アレルギー外来		－	担当医	担当医	－	－
１ヶ月健診(金曜午後)		－	－	－	－	担当医
福岡県予防接種 センター事業		－	－	－	担当医	－

※診療科部長